

エコカラーの特長

機能性天然高分子ハイブリッド

- ◆ ゼロVOC
- ◆ ノン環境ホルモン物質
- ◆ ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆
- ◆ ホルムアルデヒドの除去



- ◆ 抗 菌 性
- ◆ 防 黴 性
- ◆ 防 火 性 能



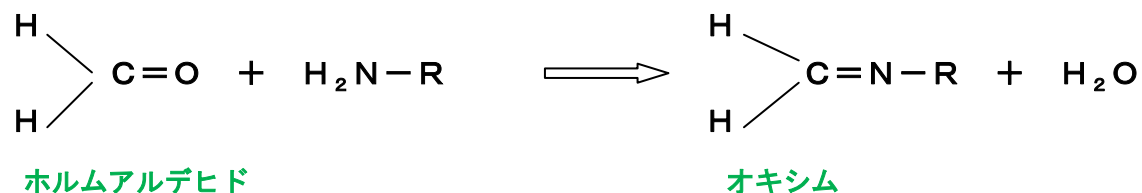
NM-8585(塗料塗装/不燃材料)

QM-9816(塗料塗装/準不燃材料)

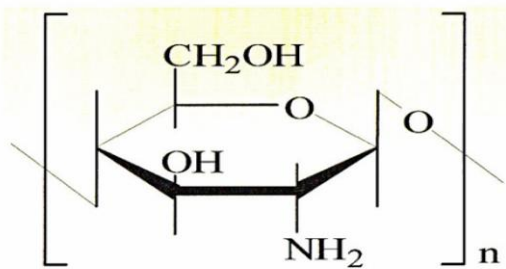
RM-9364(塗料塗装/難燃材料)

ホルムアルデヒドの吸着反応機構

一般に、ホルムアルデヒドはアミノ基と反応して、**オキシム**に変換されます。
この**オキシム**は、**無臭・無害の物質（安定物質）**です。



この反応は、常温で速やかに起こると考えられます。



キトサン

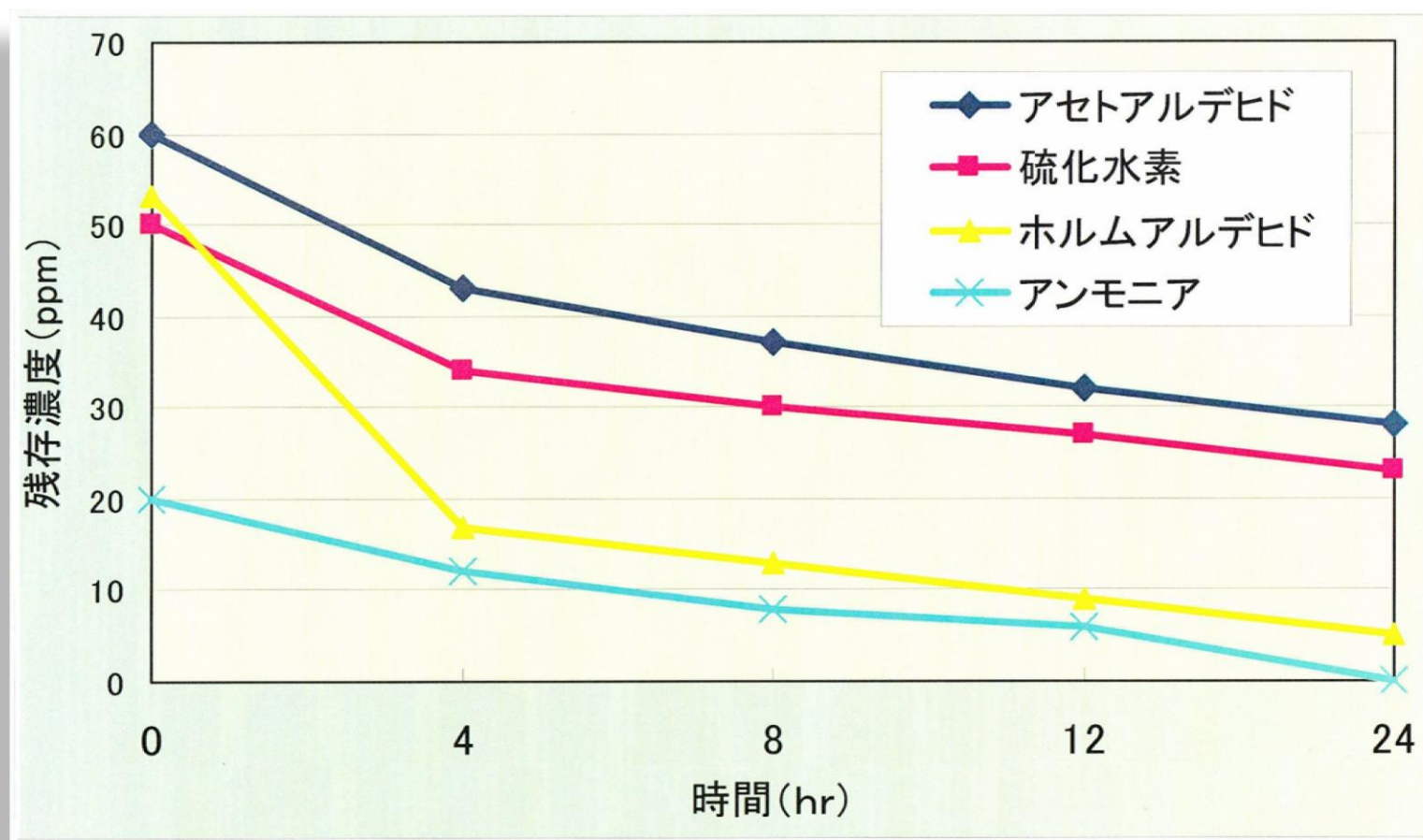
この作用は、たばこの煙に含まれる
アセトアルデヒドでも認められました。
24 時間後の吸着率は、約 50%でした。
吸着後、塗膜を 60℃に加熱しても、
アルデヒド類の再放出は見られませんでした。

エコカラーのホルムアルデヒド吸着性

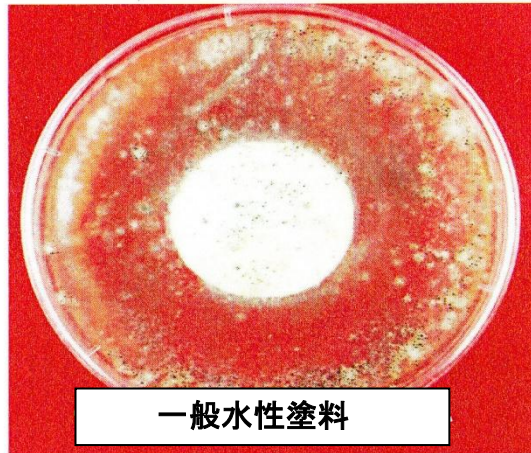
(密閉槽内ガス検知管測定による)



各種悪臭成分の吸着性能



エコカラーの防かび性



一般水性塗料



エコカラー

防かび性試験(試験方法:JIS Z 2911)

試験菌:5種混合菌

Aspergillus niger

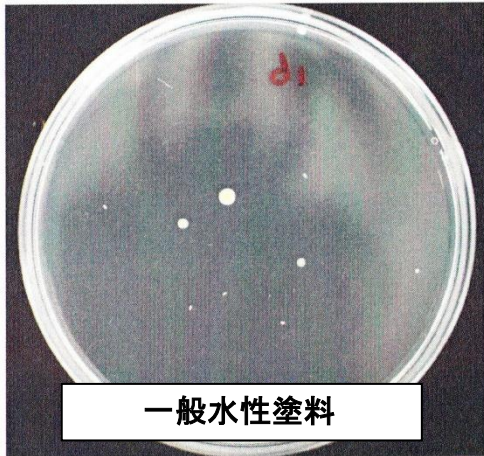
Penicillium funiculosum

Cladosporioides

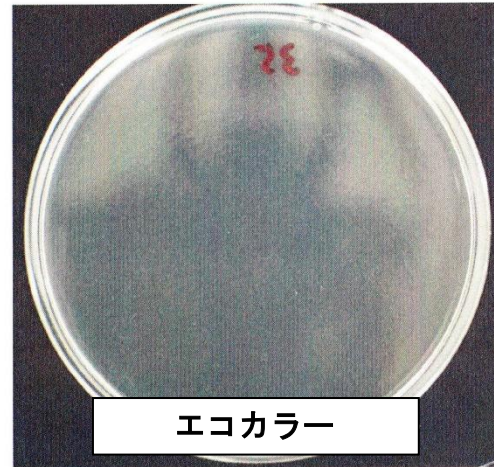
Gliocladium virens

Aureobasidium pullulans

エコカラーの抗菌性(黄色ぶどう球菌)



一般水性塗料



エコカラー

抗菌性試験

試験方法: JIS Z 2801

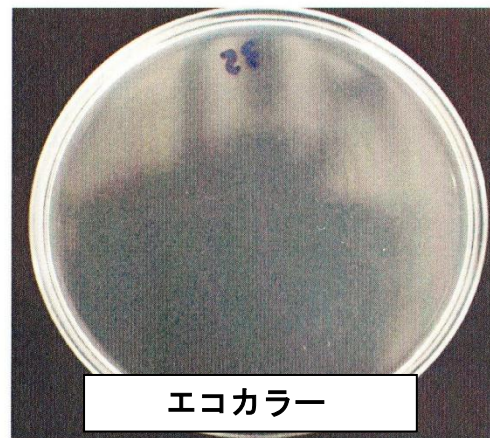
試験菌: 黄色ぶどう球菌 (Staphylococcus aureus NBRC 12732)

測定方法: 検体試料上に菌懸濁液、0.4mlを接種し、その上に被覆フィルムを被せて蓋をした後、 $35 \pm 1^{\circ}\text{C}$ 、RH90%以上で24時間放置後、懸濁液を回収して生菌数を測定した。

エコカラーの抗菌性(大腸菌)



一般水性塗料



エコカラー

抗菌性試験

試験方法: JIS Z 2801

試験菌: 大腸菌 (Escher coli NBRC 3972)

測定方法: 検体試料上に菌懸濁液、0.4mlを接種し、その上に被覆フィルムを被せて蓋をした後、 $35 \pm 1^{\circ}\text{C}$ 、RH90%以上で24時間放置後、懸濁液を回収して生菌数を測定した。